



だいすき! SAKAHOGI



CS
新聞

「ふるさと・坂祝学習」真っ最中

【令和7年度 第1回学校運営協議会】

4月30日（水）に中央公民館で令和7年度第1回学校運営協議会と、地域・園・学校協働本部が開かれました。学校運営協議会は、小中学校長から今年度の学校経営方針の説明があり、質疑応答の後承認されました。両校長ともコミュニティ・スクールとの連携を大切にしていく旨のお話がありました。また、小中学校の9年間を見通した指導を大切にしていくというお話がありました。

《小学校の経営方針の概略》

「気力にあふれた たくましい 坂祝の子」の教育目標をもとに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つを通して具現化していく。言われたことは卒なくこなせるが、今後は、社会を構成する一因としての自覚を育てていきたい。

《中学校の経営方針の概略》

「深く考え、みがきあい、たくましく」の教育目標のもと、今年度は笑顔と会話があふれる「楽校」と漢字を変えることでだれもが楽しく登校できることをめざしていく。そのために誰にでも相談できる体制の充実を図る。



《質疑・意見等》

- ・「この人に話を聞いてもらえる相談の強化について詳しく教えてほしい。
⇒中学校より…「どの先生も話を聞いてくれるよ。」というスタンスを伝えていく。
心のアンケートに相談したい先生の名前を記入する箇所を設ける。
- ・情報モラルについての指導状況は？
⇒中学校より…外部講師による安全安心ケータイについての講話を行った。放送で2ヶ月に1回の割合で闇バイトについての指導を行っている。9割が携帯電話を保持しているので全校対象に指導をしている。管理は家庭でお願いをしている。
- ・子どもが主体的に動いてうまくいかなかった時のフォローはあるか。
⇒小学校より…失敗したときの原因をこどもが自分から考えられるように指導をしている。
成功ばかりではプレッシャーになると思っている。
- ・命を守る訓練には、避難所設営や救急救命など踏み込んだ訓練をしてもよいのでは？
⇒小学校より…シェイクアウトを行っている。避難所設営よりもまずは「自分の命は自分で守る」ことを大事にしている。AEDも保健体育で行っている。



- ・中学校では顔を合わせてのあいさつや、立ち止まってあいさつをしてくれる姿がある。
- ・経営方針の中には盛沢山ではあるが手助けできることはやりたい。
- ・学校では問題が無くても困窮している家庭もあるので情報共有と相談をしていきたい。



【令和7年度 第1回幼稚園運営協議会】

5月20日（火）に幼稚園にて令和7年度第1回幼稚園運営協議会が開かれました。第1回は、園長から園の経営方針の説明があり、小中学校の運営協議会同様、質疑応答があった後、園の経営方針が承認されました。

会の後は、子どもたちの避難訓練の様子を参観しました。先生の指示にしたがって整然と並ぶ姿がありました。

《園の経営方針の概略》

「やるき こんき げんき」を合言葉に3つの重点目標をたてて運営している。一つめは「遊び」を大事にした教育活動の充実、二つめは、「個の特性を理解した支援の充実」、三つめは「小学校教育とつなぐ取組の実施」を全職員が一つのチームになって育成していく。

《質疑・意見等》

- ・外遊びで自分の好きな遊びを選んで夢中になっている姿があった。
- ・チーム制で子どもたちを見るという視点から、「私の仕事」ではなく「私たちの仕事」ととらえているのがよい。
- ・小学校へのギャップは感じられない。保護者への相談はどのようにしているか。

年2回の懇談では不足なので、「困ることはないか」と相談をもちかけたり、園の様子を見てもらったりして相談にのれるようにしている。



【坂区良をBVの会】 「親子つり大会」

5月5日（月）に坂祝神社前の田んぼで、ボランティア団体「坂区良をBVの会」の方々による「親子つり大会」が行われました。当日は120人の参加がありました。青天のもと、親子で魚釣りや魚つかみをしました。途中、会員さんたちが焼いた団子もいただきました。とった魚は家に持ち帰れました。

つりざおにかかって逃げ回るさかなを必死につかんでいました。



【放課後学習会】 「外国人児童等を中心とした学習支援」

5月12日（月）に放課後学習支援ボランティアの方々による今年度第1回の放課後学習会が小学校図工室で開かれました。月に1、2回、一斉下校がある月曜日の放課後（15：00から16：20）行っています。時には1対1で教えるなど手厚い支援をしています。この日は、自己紹介後宿題やプリントをしました。

外国人か否か問わず、お迎えが可能で参加希望をされる保護者の方は、教育課（66-2409）までご連絡ください。高学年でも参加可能です。

【すまいるひろば】 「外国人児童等を中心とした休日での学習支援」

5月17日（土）に「すまいるひろば」がありました。これは、外国人の子を中心に日本人の子も参加しており、日本の文化の体験や学習を楽しく行います。第1回は22人の参加があり、自己紹介の後一人一人に応じたプリント学習を行いました。後半は、はしを使って豆つかみのゲームをしました。はしを使った経験が無い子や保護者の方も何度かやっているうちに上手になりました。

**【モルック体験】 「放課後こども教室にて」**

5月15日（木）15：00から小学校グラウンドで、1、2年生の希望者を対象としたモルック体験が行われ、当日は30人が参加しました。加茂山シニアクラブのボランティアの方々やCS関係ボランティアの方々の支援を受けて行われました。モルック（投げる時の棒）を投げるときは緊張の表情ですが、上手にスキttl（倒すピン）を倒すと、大きな歓声や拍手をもらって、笑顔いっぱいになっていました。

**【あいさつ活動】**

今年度も小学校では登校した子から歩道橋の前に立って地域の人と一緒に、自主的にあいさつを呼び掛ける姿があります。「中学生は、立ち止まって顔を見てあいさつをしている」また、「幼稚園の子もハイタッチをしてかわいいあいさつをしてくれる」というCSの方からの褒めの言葉がありました。あいさつを通して顔見知りになっていただき、子どもたちに安心と安全を今後も与えていきたいとおもいますのでご協力をよろしくお願いします。

